

(2) 消費収支計算

消費収支計算について、その主な内容を報告いたします。

消費収支総括表

(消費収入の部)

(単位：千円)

科 目	20年度予算	19年度予算	増 減
学生生徒等納付金	4,515,927	4,446,401	69,526
手数料	62,385	69,810	△ 7,425
寄付金	53,600	104,642	△ 51,042
補助金	1,027,572	1,002,906	24,666
資産運用収入	29,784	26,925	2,859
事業収入	6,050	11,426	△ 5,376
雑収入	50,450	166,168	△ 115,718
帰属収入合計	5,745,768	5,828,278	△ 82,510
基本金組入額合計	△ 540,669	△ 475,797	△ 64,872
消費収入の部合計	5,205,099	5,352,481	△ 147,382

帰属収入については、学生生徒等納付金や補助金を増額計上しておりますが、寄付金や退職金財団からの交付金である雑収入は減額計上しておりますので、その結果帰属収入は前年度に対して8,251万円減額となっております。

第1号基本金は、過年度の未組入額のうち、借入金返済に伴い組入れが必要となる額4億2,375万円のほか新たな施設設備関係支出に伴い3億5,585万円の組入れを行い設備の除却額2億2,894万円を控除した額を組入れた。

(消費支出の部)

科 目	20年度予算	19年度予算	増 減
人件費	3,589,021	4,006,768	△ 417,747
(教・職員人件費、役員報酬)	3,481,392	3,727,629	△ 246,237
(退職給与引当金繰入額)	30,614	149,258	△ 118,644
(消費収支退職金支出)	77,015	129,881	△ 52,866
教育・管理経費	1,025,169	1,000,537	24,632
減価償却額	663,418	699,492	△ 36,074
借入金等利息	51,391	58,594	△ 7,203
[予備費]	150,000	50,000	100,000
消費支出の部合計	5,478,999	5,815,391	△ 336,392

人件費比率(人件費/帰属収入)は68.7%から62.5%に6.2%低下した。

消費支出は、今年度から導入される新給与の効果により人件費支出が減額となり合計額が前年度に対して3億3,639万円減額となっております。

帰属収支差額(注1)	266,769	12,887	253,882
帰属収支差額比率(注2)	4.6%	0.2%	4.4%
当年度消費収支差額	△ 273,900	△ 462,910	
前年度繰越消費支出超過額	△ 7,788,409	△ 7,332,110	
基本金取崩額	22,918	6,609	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 8,039,391	△ 7,788,411	

上記の結果、帰属収支差額比率は4.6%と収入超過となりました。ただ、過年度未組入額の基本金組入れ負担が大きく翌年度への繰越消費収支差額は80億3,939百万円の支出超過となりました。今後は基本金組入額を勘案し、消費収支が均衡する方向をめざしたいと考えております。

(注1) 帰属収支差額=帰属収入-消費支出

(注2) 帰属収支差額比率=帰属収支差額÷帰属収入×100